

# 大会宣言

時代を担う青少年が、心身共に健やかに成長することは11万8千人市民の願いであります。

本市においては、市民及び関係団体が連携し、青少年によい環境を醸成すべく努力を重ねてきたところであります。

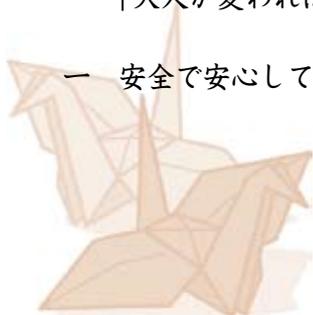
しかしながら、本市において中学生による暴力事件が立て続けに2件発生し、その内、集団暴行によって中学2年男子生徒のかけがえのない尊い命が失われ、市内外に大きな衝撃を与えました。

私たちは、このような重大事件を二度と起こさせないために、いじめや暴力行為等に学校、家庭、地域社会がいち早く気づき、早急かつ適切な初期対応を行わなければなりません。

今こそ、われわれ市民が「青少年健全育成は大人の責任である」ことを自覚し、学校、家庭、地域の大人が責任の重大さを再認識し、青少年の健全育成に全力で取り組み、生命の尊さ、他人を思いやる心をはぐくんでいかなければなりません。子どもたちと真剣に向き合い、対話のできる雰囲気作り、「地域の子どもは地域で守り、育てる」という強い気持ちで青少年を温かい目で見守り、支えることが大切です。

私たちは、この大会において、全ての青少年が健やかに成長できるよう『うちの子・よその子・うるまの子・みんなではぐくむ明るい社会』を合い言葉に市民総ぐるみで運動を強力に展開することを決意し、次のことを宣言します。

- 一 「命」の尊さを育み、思いやりのある青少年を育成します。
- 一 「いじめ」「暴力行為」「虐待」のない明るい社会をみんなでつくります。
- 一 家族のふれあいを深め、明るく楽しい家庭づくりに努めます。
- 一 深夜はいかい等、非行の芽生えを許さない「愛の一声運動」を展開します。
- 一 地域活動に積極的に参加させ、友愛と連携の輪を広げる青少年を育成します。
- 一 「大人が変われば、子どもも変わる運動」を推進します。
- 一 安全で安心して暮らせる社会の実現を目指す「ちゅらさん運動」を推進します。



平成21年12月13日(日)  
うるま市「子どもを守る」緊急市民大会